



(参考仮訳)

プレスリリース No. 15/449
即時解禁
2015年10月1日

国際通貨基金 (IMF)
米国・ワシントン DC

IMF 年次報告書最新版は「革新の年」を強調

国際通貨基金 (IMF) は本日、来週ペルーのリマで開催されるIMF-世界銀行年次総会に先立ち、2015年度年次報告書を発表した。同報告書は、予期せぬ展開により迅速な調整が必要な経済情勢や課題が山積するなか、より力強く包摂的な成長を促進するためのIMFの取り組みに焦点を当てている。エッセイやグラフィックを用いた新たなアプローチを取り入れた本報告書は、IMF理事会の政策指針が国際金融の安定性と成長の確保のための取り組みの柱であることからこれまでと同様、その活動を重視している。

クリスティーヌ・ラガルド専務理事は、2015年年次報告書「共に課題に挑む」へ寄せたメッセージのなかで、「昨年はIMF全体にとり、改革の年だった。近年取り組んできた包摂的成長やジェンダーに関する研究を、我々の国別の作業に組み込むことを目標としたプログラムを試験的に実施した。政府関係者及びより広く多くの人々が受講可能な研修コースを開設し、無料のデータイニシアティブを立ち上げ、イスラム金融で加盟国と連携を進めた」と述べている。

同報告書によると、昨年度に承認された融資総額は、2011年度以降最高となった。また、IMFは188加盟国に対する分析面での取り組みをはじめとした支援を強化するために、複数のイニシアティブ及び試験的なプログラムを導入した。

昨年度、IMFは重大な課題に直面した。原油価格が突如急落した。ギニア、リベリア、及びシエラレオネでのエボラ出血熱が流行したが、これら3カ国が危機に対処し経済を再び軌道に乗せることができるようIMFは迅速に対応した。また、困難な経済状況・財政状況に取り組んでいる複数の加盟国に支援を行った。1年を通し、

ワシントン D.C. 20431 ● 電話: 202-623-7100 ● ファックス: 202-623-6772 ● www.imf.org

理事会は9カ国への融資1,120億ドルに加え、低所得の開発途上国17カ国への低金利またはゼロ金利融資27億ドルを承認した。さらにIMFは、加盟国に対し2億4,200万ドル規模の専門家による助言や研修を提供した。

2015年度年次報告書は、IMF理事会の活動内容に関するものであり、同年度の財務諸表も含まれている。加盟国の経済・金融部門政策の評価、必要に応じた融資の実施、及び経済政策の中心分野に関する専門家による助言と研修の実施という、IMFの188加盟国に対する支援の中核である「ビッグ・スリー」を重点的に詳説している。経済サーベイランスの一環として、IMFは131カ国の経済健全性調査に加え金融セクター評価並びに各国の政策の国際的な影響（「波及効果」）の評価を実施した。

能力開発と呼ばれる専門家による助言と研修は、IMFの活動の4分の1を占め、ここ5年間で増加している。世界中で加盟国が世界金融危機の長引く影響に取り組んでおり、最も需要が多かったテーマは財政関連だった。

同報告書では、ペルーでの年次総会までの「リマへの道」の過程でのラテンアメリカでのイベントをはじめとするさまざまな地域での活動や、東欧・中欧諸国のこれまで25年間の歴史、及び創設70周年を迎えたIMFをハイライトとして取り上げている。「これから」と題された節では、国際連合のミレニアム開発目標の成果をどのように発展させるか、そしてエネルギー価格を適切に設定し気候変動政策をどのように支援するかという計画について記載している。

背景：

IMFの「2015年度年次報告書」の印刷版は8カ国語で出版される（アラビア語、中国語、英語、フランス語、ドイツ語、日本語、ロシア語、スペイン語）。CD-ROMは英語のみ。インターネットでのアクセスは

www.imf.org/external/pubs/ft/ar/2015/eng。年次報告書のウェブページは、IMFの2015年度の財務諸表や他の関連文書も掲載している。年次報告書、財務諸表及びCD-ROMは無料で入手可能。問い合わせは、IMF Publication Services, P.O.Box 92780, Washington, DC 20090、または、www.imfbookstore.org 或いは www.elibrary.imf.org（オンライン）、publications@imf.org（電子メール）まで。